

特ラ機構レポート No.195

令和5年11月1日

令和5年度 第2回 理事会 報告	2
運用連絡と調整の総件数	8
イベント報告	10
新規加入会員紹介コーナー	12
イベント情報	15
ちょっとブレイク	16
地上デジタル放送の高度化（4K・8K）に に向けた電波発射について	19
第24回特ラ機構技術賞募集	20
事務局便り	22



[理事会報告] 令和5年度 第2回 理事会 報告

1. 日 時 令和5年 10月4日(水) 15時～17時
2. 場 所 中野セントラルパークカンファレンス 1F ルーム 3AB
3. 出席者 (理事長・理事・監事総数 22名)
出 席 [理事長] 渡邊邦男
[理 事] 岩井佳明, 大塚 豊, 小野良行, 金光浩昭, 小林 敬, 小間新五,
鈴木久利, 瀬谷正夫, 西澤勝之, 則行正信, 本間俊哉, 右田研介
[監 事] 伊藤 博, 國枝義久
委任出席 [理 事] 石橋 透, 池上行大, 上田好生, 北口紀雄, 古藤 崇, 萩原桂吾,
吉田廣嗣

4. 令和5年度 第2回理事会 開催挨拶

本日は少し雨模様となりましたが、足元の悪い中ご出席頂きありがとうございます。

延期しておりました八幡泰彦 前名誉会長の「お別れの会」を、ご存命であれば87回目の誕生日となる10月27日(金)にリーガロイヤルホテル東京で開催することになりました。役員の皆様にはご案内状をお送りしておりますので、ご参会の程よろしく願いいたします。

それでは、令和5年度第2回理事会を開催いたします。

5. 議 題

【報告事項】

(1) 運用連絡と調整の近況について (理事会資料：8～11頁)

a. 運用連絡数の推移 b. イベント報告 c. 干渉報告

資料a(8・9頁)を渡邊理事長、資料b・c(10・11頁)を甲田テクニカルチーフが説明した。

(2) 各委員会報告

① 賛助委員会

今期、賛助委員会の開催はなかった。

② 技術委員会

今期、技術委員会の開催はなかったが、令和5年9月29日(金)、小川技術委員長(ソニー株)と甲田テクニカルチーフが、電話にて今後の対応などについて協議した。

③ 特ラ機構 技術賞委員会

第24回特ラ機構技術賞の募集について、令和5年11月1日(水)発行の『特ラ機構レポート 195号』に募集案内を掲載・同封する予定。前回の反省点を活かして、応募用紙に応募内容の詳細を記入する予定。

④ 編集委員会 特ラ機構レポート

第98回編集委員会は、令和5年9月26日(火)に当機構事務局にて開催した。出席者は4名。『特ラ機構レポート 194号』を振り返って反省点等を確認した他、195号への掲載記事の検討、

記事作成分担をおこなった。194号は、令和5年8月31日(木)に発送済。

195号は10月下旬に発送予定となっている。内容は、理事会報告、新規加入会員紹介、ちよつとブレイクなどを掲載予定。

(3) 総務省関係、ARIB関連の報告

① 各総合通信局関連

今期も免許申請や変更申請等において、イレギュラーな対応があった場合など、各総合通信局にはアドバイスやご協力を頂いている。

② ARIB関連

令和5年10月4日(水)、日比谷国際ビルコンファレンススクエア(東京都千代田区)において開催された「第121回規格会議」に関して、業務多忙により渡邊理事長は委任出席とさせて頂いた。

(4) TVホワイトスペース等利用システム運用調整協議会(WS協議会)

① 統合DB作業班

今期、統合DB作業班の開催はなかった。

② 幹事会

今期、幹事会の開催はなかった。

③ WS協議会負担金の支払い状況

令和5年度のWS協議会負担金(既存会員分の運用調整費)について、WS協議会側と確認作業を完了し、合計24,867,650円となった。また、令和5年度第1四半期のWS協議会負担金(新規分の登録費・運用調整費)についても確認作業を完了し、合計510,825円となった。

それぞれについて、令和5年9月7日(木)に支払い済みとなっている。

(5) チャンネルリストについて(令和5年8月1日(火)～9月30日(土))

令和5年8月8日(火)、総務省関東総合通信局ならびに近畿総合通信局、中国総合通信局を通じて、TVWSチャンネルリストの新規検討を申請した。

同、新規件名は令和5年8月30日(水)に運用調整システムへ登録を完了した。

令和5年9月6日(水)、総務省関東総合通信局ならびに九州総合通信局を通じて、TVWSチャンネルリストの新規検討を申請した。

同、新規件名は令和5年9月27日(水)に運用調整システムへ登録を完了した。

<新たに追加された施設>

Kアリーナ横浜(屋内アリーナ、屋外イベントステージ)、ヒルトン横浜、246 LIVE HOUSE GABU、新宮市文化複合施設(丹鶴ホール)、DPL 三郷III、REALITY Studio、SKY シアターMBS、アダストリアみとアリーナ、広島マリーナホップ、日置市東市来総合公園、日置市江口海浜公園、エスフォルタアリーナ八王子

＜変更修正された施設＞

イトーピア岩本町 ANNEX ⇒ 施設名称修正
永平寺河川公園 ⇒ 施設名称修正
うめきた広場 ⇒ 施設名称・住所表示修正
北とぴあ ⇒ 適応エリア修正
旧さいたま市民会館おおみや ⇒ 施設老朽化により建て替え。削除
シャトレーゼ長野 ⇒ 住所表示・施設名称変更・修正
Unravel Tokyo ⇒ 施設名称変更

(6) 情報通信月間協議会報告

今期、Web 会議も含めて開催はなかった。

(7) 令和 6 年度の再免許手続き

令和 6 年度に有効期限を迎える無線局の再免許（免許更新）手続きは、570 会員、11,540 局を予定している。令和 5 年 11 月中旬までに対象会員へ関係書類を送付する予定となっている。昨年同様、事務局として適切に対応することはもちろん、会員の皆様へは必要書類の期限内の提出にご協力をお願いしたい。

(8) 地上 4 K ・ 8 K デジタル放送の実験試験局運用について

令和 5 年度の実験について、東京地区は令和 5 年 9 月 1 日(金)から、名古屋地区は 9 月 8 日(金)から、三重地区は 9 月 11 日(月)から開始している。9 月末時点で、実験対象となる TVch を使用したいという会員からの運用連絡は 12 件あった。そのうち 11 件は実験対象の TVch を避けて運用して頂いたが、どうしても避けられなかった 1 件については、実験の停波をおこなった。

(9) 令和 5 年度収支計算書

理事会資料 R5-2-02 について、半期収支の説明を木村事務局長がおこなった。

(10) 短信、その他

① 名簿作成（名簿データ確認）にご協力を

令和 5 年度名簿データ調査用紙について、令和 5 年 10 月中旬までに全会員へ郵送する予定。また、各放送局へは窓口となる担当者の調査用紙を令和 5 年 10 月中に郵送する予定となっている。

② Web サイト更新

チャンネルリスト検索システム等の定期更新をおこなった。また、Web サイトの更新内容や大規模イベントにおける周波数配分の情報等を Twitter にて告知をした。その他、告知事項があれば随時更新をおこなう予定。

③ 「TVWS 帯特定ラジオマイクの利用効率向上に関する調査検討会」

令和 5 年 8 月 31 日(木)、Web ミーティングが開催され、報告書(案)が取りまとめられた。

④ モータースポーツ無線協会 (MoSRA)

令和5年9月22日(金)～9月24日日、鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)にて「F1日本グランプリ」が開催された。同会場における特定ラジオマイク(1.2GHz帯)の運用に関して、同協会からのお願いを『特ラ機構レポート194号』に掲載したが、これについて同協会事務局長からお礼のメールを頂いた。

⑤ 会員管理システムのインボイス対応について

当機構の名簿・免許申請・経理関係を一元管理する「会員管理システム」について、インボイス制度に対応するため、令和5年9月下旬に改修を完了した。当機構から発行される請求書について、下記項目が記載されるようになった。

- ・適格請求書発行事業者の名称および登録番号の記載
- ・税率ごとに区分して合計した対価の額および適用税率の記載
- ・税率ごとに区分した消費税額の記載

(11) 「八幡泰彦 お別れの会」開催について

令和3年2月25日に逝去された八幡泰彦名誉会長(当時)の「お別れの会」は、コロナ禍の影響で延期されていたが、令和5年10月27日(金)に「リーガロイヤルホテル東京」(新宿区)にて開催されることとなった。

開催は、株式会社エス・シー・アライアンス、一般社団法人特定ラジオマイク運用調整機構の共催でおこなわれる。令和5年9月上旬、当機構の役員・委員へ案内状を送付した。

⇒以上の報告事項について質問・意見を求めたが、特になく全員の了解を得た。

6. 【審議事項】

(1) 会員の入退会 令和5年8月～令和5年9月分

【入 会】

関 東：須田 純矢(前橋ダイバー)、株式会社シダークロウ、水野 亮、岡 直人、REALITY Studios 株式会社(REALITY Studio)、株式会社おどろき、株式会社R D S、株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ、株式会社グランベルホテル(Zouk Tokyo/BASE GRANBELL)、大内 龍哉、株式会社ホリプロ(SUPERNOVA KAWASAKI)、有限会社ライヴフロウ、新井 健太、株式会社LIVE FORWARD(IMM THEATER)、株式会社LINOS、株式会社kino cinema(kino cinema 新宿)

近 畿：株式会社グラッチェ(ホテル日航姫路)、公立大学法人京都市立芸術大学(京都市立芸術大学)

九 州：株式会社グリッブ

【退 会】

関 東：有限会社サイレンス、ダイビル株式会社(秋葉原ダイビル)、ユニテッド・シネマ株式会社(EJアニメシアター新宿)

(2) 会員数

令和5年9月末現在 1,588 会員

(3) 無線局数

令和5年9月末現在 48,711 局

〈内 訳〉

① 470～714MHz 帯

ラジオマイク 35,367 局 (アナログ: 24,800 局, デジタル: 10,567 局)

イヤモニ 2,592 局 (アナログ: 2,590 局, デジタル: 2 局)

② 1.2GHz 帯

ラジオマイク 10,752 局 (アナログ: 580 局, デジタル: 10,172 局)

合 計 48,711 局 (アナログ: 27,970 局, デジタル: 20,741 局)

⇒ 以上 (1) ~ (3) の審議事項について全員の了承を得た。

令和5年度の第2回理事会は順調に推移した。閉会を前に、理事・監事の皆様に近況等を聞いた。

- ・ 特段の変化はないが、相変わらず忙しい。新聞に掲載された記事によると、プラチナバンドについて、TV ホワイトスペース専用帯のガードバンドを携帯電話事業者向けに空けるよう総務省から指導があったという。これは1社のみ働きかけでおこなわれた事だと思われるが、先行きが不安である。
- ・ 久しぶりに現場へ出たが、自分以外のスタッフはWLのことが分からない新人ばかりだった。弊社では、スピーカーの実験にTV ホワイトスペース帯のマイクを主に運用しているが、この現場では1.2GHz帯を使用した。実験を兼ねての現場であったが、結果としてうまくいった。
- ・ 令和5年11月16日(木)、技術スタッフの集合体である「日本舞台技術スタッフ団体連合会」が新橋の「第一ホテル東京」で初めてのセミナー・懇親会を開催する。当日はインタービー2023の中日と重なるが、セミナー「ライブ・エンタテインメントの発展に向けて(仮)」のあと懇親会をおこなうので、ぜひ皆様の参加をお願いしたい。
- ・ 名古屋でもコロナ・インフルエンザの動きが怪しいが、イベントは増えている。チャンネルリストのない場所でもリストを付加してTV ホワイトスペース帯を利用したい、という話が幾つか出ている。安心、安定して仕事ができればいいと思っている。
- ・ 毎週、現場が重なるくらいイベントや配信は盛んに開催されている。チャンネルリストに掲載のない会場も増えており、1.2GHz帯の使用も増加している。現場スタッフがコロナ・

インフルエンザに感染した場合の対策として、スタッフの余剰人員を確保している。

- ・4K8K の実験において、1 件だけ実験局の電波を止めたとの事だが、TV ホワイトスペース帯は今後どうなるのか？

Ans：基本、特定ラジオマイクは今までどおりの使用環境である。

- ・10 月から「インボイス制度」が始まった。特にフリーランスとの契約関係などでは注意が必要だが、現場が理解していないと社内の総務・経理部門に迷惑をかけてしまうので、苦労している。
- ・テレビで「東京ゲームショウ」の様を見た。過去最大規模とのことで、機構事務局がおこなう周波数配分も大変だったと思う。今後もイベントでの特定ラジオマイクの使用は増えていこう。機構事務局には頑張ってもらいたい。
- ・「インボイス制度」では来年1月から電磁的保存について改正されるが、それに伴うクラウド対応など、やらなければならない事項が多くなっている。
- ・会社はコロナ禍で減少した人員が戻らず、恒常的に人手不足である。プラチナバンドにおけるガードバンドは誰のものになるのか？ 機構は現在の帯域を保持するためにも、事故なく運用している実情を総務省、放送局にきちんと話しておく必要があると思う。

以上、関連事項を抜粋した。



運用連絡と調整の総件数

2023年8月～9月

理事会資料 R5-2-01a

1. 最新の運用連絡・調整の総件数

表-1 各年度 月別運用連絡・調整総件数表

※ 2017年4月から2019年11月までのデータは2019年12月2日時点で再集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
28年度	19,161	20,485	24,364	25,677	29,417	27,646	31,100	28,105	27,738	21,327	27,008	31,517	313,545	26,129
29年度	30,228	29,853	29,120	30,245	29,898	35,928	44,971	38,701	33,207	26,443	30,385	39,939	398,918	33,243
30年度	30,589	31,104	33,135	33,311	33,597	41,578	41,380	38,279	33,744	29,109	32,231	38,981	417,038	34,753
R元年度	31,172	34,184	35,213	37,136	40,348	40,598	50,306	44,561	41,152	32,302	35,054	22,921	444,947	37,079
R2年度	12,780	8,139	13,485	16,543	17,164	21,739	26,511	25,387	27,059	18,711	21,369	29,520	238,407	19,867
R3年度	25,753	21,727	28,067	33,609	39,896	28,938	31,758	29,970	32,419	24,898	23,774	34,194	355,003	29,584
R4年度	28,542	31,766	32,990	34,732	33,017	38,963	41,572	39,666	36,977	29,098	32,998	39,697	420,018	35,002
R5年度	35,629	37,617	38,656	37,804	39,047	41,695								

前年との差 +7,087 +5,851 +5,666 +3,072 +6,030 +2,732

表の数値のアンダーラインは月ごとの最大値

各年度月別運用連絡・調整の総件数の推移

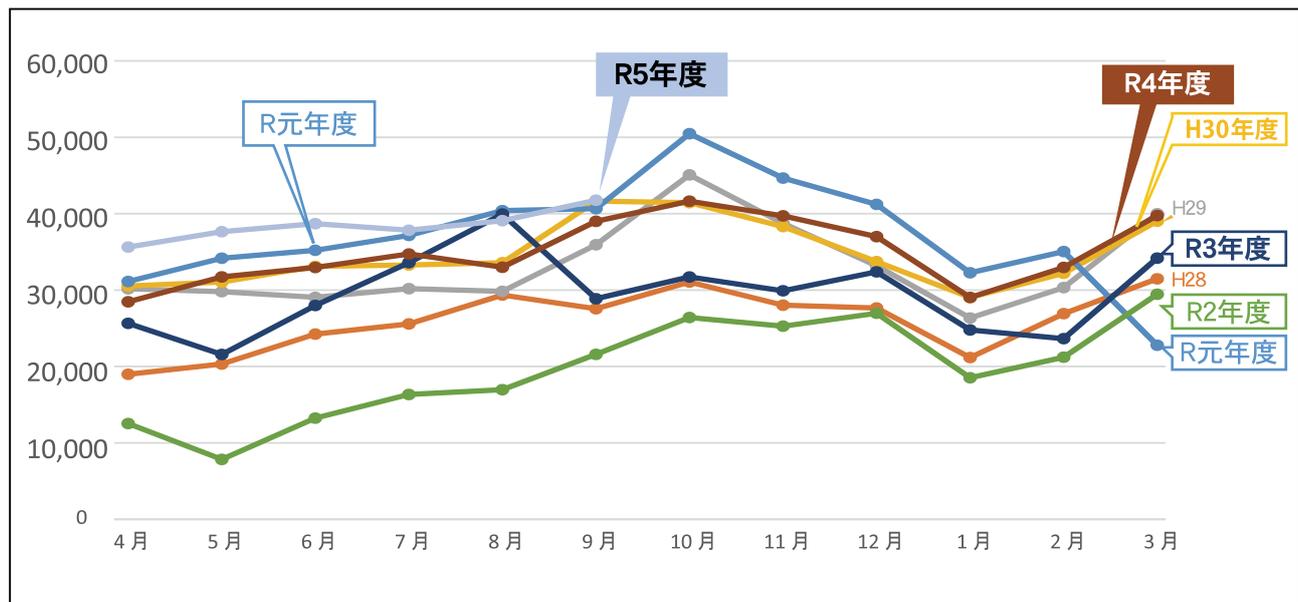


表-2

(1) 2ヶ月間の総件数を比較		
	2023年6月～7月	2023年8月～9月
前年	67,772	71,980
当年	76,460	80,742
増減	+8,738	+8,762

(2) 1ヶ月間の受信数を比較												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年1月	2月	3月
前年	13,023	14,383	14,801	15,274	14,367	16,003	18,061	17,533	15,703	12,715	14,601	16,341
当年	15,624	16,427	16,906	16,969	17,057	17,723						
増減	+2,601	+2,044	+2,105	+1,695	+2,690	+1,720						

2. 前年度と当期（2023年8月～9月）の運用連絡（受信）・調整（送信）件数を比較する

（1）2ヶ月間の運用連絡・調整の総件数

「5類」へ移行して5ヶ月が過ぎようとしている現在、新型コロナの感染は減少傾向にあるがインフルエンザの感染が拡大している。未だに予断を許さない苦しい状況が続いているが、現在実施している感染防止対策を徹底し、感染拡大を防ぐことが必要だと感じている。

このような状況の中、8～9月2ヶ月間の総件数は前年に比べ、8,762件増の80,742件となった。
(前頁、表-2)

（2）1ヶ月単位での運用連絡受信数及び調整送信数を含めた総件数の推移から、令和5年8月～9月を振り返る

総件数のグラフでは、3月から7月まで全ての月でコロナ禍前の令和元年度（2019）を上回り、過去最大の総件数になっていたが、8月は【上段表・矢印】のとおり、僅差で三番目の値に落ちてしまった。しかし、運用連絡受信数では2023年2月以降9月まで連続で最大値を更新していることが分かる。具体的に、過去最大の受信数を記録した2019年と比較すると、8月が1,143件増の17,057件、9月は1,146件増の17,723件となっており、前記のとおり2023年2月以降全ての月で最高の数値を記録した。

折れ線グラフ全体を見ると、コロナ禍前は毎年10月に最大値を記録する傾向が読み取れるため、今年10月の運用連絡受信数と送信数が伸びることを期待している。

（3）受信・送信2ヶ月間を比較

表-3

	令和元年（2019年）		令和2年（2020年）		令和3年（2021年）		令和4年（2022年）		令和5年（2023年）	
	6～7月	8～9月								
a. 受信	30,592	32,491	15,807	19,557	27,287	24,153	30,075	30,370	33,875	34,780
b. 送信	41,757	48,455	14,221	19,346	34,389	44,681	37,647	41,610	42,585	45,962
合計	72,349	80,946	30,028	38,903	61,676	68,834	67,722	71,980	76,460	80,742
比率 (b/a)	1.37	1.49	0.90	0.99	1.26	1.85	1.25	1.37	1.26	1.32

【受信数】では、8～9月は前年の30,370件に対し、当期は4,410件増の34,780件と大幅に増加した。

【送信数】も前年に比べ、4,352件増の45,962件と大きく増加した。

【連絡数に対する調整数の比率】も、8～9月は1.32倍となっている。

3. 各年度の月別運用連絡・調整総件数の比較から、コロナ禍での影響を見る

各年度月別運用連絡・調整総件数

表-4

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
30年度	30,589	31,104	33,135	33,311	33,597	41,578	41,380	38,279	33,744	29,109	32,231	38,981	417,038	34,753
R元年度	31,172	34,184	35,213	37,136	40,348	40,598	50,306	44,561	41,152	32,302	35,054	22,921	444,947	37,079
R2年度	12,780	8,139	13,485	16,543	17,164	21,739	28,511	25,387	27,059	18,711	21,369	29,520	238,407	19,867
R3年度	25,753	21,727	28,067	33,609	39,896	28,938	31,758	29,970	32,419	24,898	23,774	34,194	355,003	29,584
R4年度	28,542	31,766	32,990	34,732	33,017	38,963	41,572	39,666	36,977	29,098	32,998	39,697	420,018	35,002
R5年度	35,629	37,617	38,656	37,804	39,047	41,695							+65,015	+5,418

前年比 1.25倍 1.18倍 1.17倍 1.09倍 1.18倍 1.07倍 1.31倍 1.32倍 1.14倍 1.17倍 1.39倍 1.16倍

4. 特定ラジオマイクが運用された主なイベント

(令和5年8月～9月)

イベント名	日程	施設	運用社数	ブース数	マイク・イヤモニ			計
					TVWS	711-714	1.2GHz	
SPORTEC 2023 ※	8月2日～4日	東京ビッグサイト	10	17	40	0	51	91
Pokemon World Championship 2023	8月12日～13日	パシフィコ横浜 及び 周辺	8		23	6	34	63
第23回 JAPAN ドラッグストアショー ※	8月18日～20日	東京ビッグサイト	15	18	25	6	49	80
ジャパン建材フェア 他 複合展 ※	8月23日～24日	東京ビッグサイト	11	12	10	2	35	47
FOOD 展 2023 他 複合展 ※	9月20日～22日	東京ビッグサイト	12	18	7	2	37	46
TOKYO GAME SHOW 2023 ※	9月21日～24日	幕張メッセ	29	36+2 取材	214	10	112	336
SCAJ 2023 他 複合展 ※	9月27日～29日	東京ビッグサイト	8	10	6	0	45	51
国際福祉機器展 2023 ※	9月27日～29日	東京ビッグサイト	13	20	43	2	28	73
第9回ワールドデンタルショー 2023 ※	9月29日～10月1日	パシフィコ横浜	6	8	0	0	35	35

※ 周波数配分を実施したイベント

【周波数配分】

- ・令和5年8月2日(水)～4日(金)、東京ビッグサイト東棟にて開催された「SPORTEC 2023」において、1.2GHz 帯、計 51 局の周波数配分をおこなった。
TVWS 帯 3 社、計 40 局に関しては、有限会社ティーレック様に幹事社をお願いして、TVch ごとに振り分けて頂いた（ご協力頂いたティーレック様に感謝申し上げます）。
- ・令和5年8月12日(土)～13日(日)、パシフィコ横浜周辺にておこなわれた「Pokemon World Championship 2023」では、TVWS 帯 8 社 23 局+専用帯 6 局及び 1.2GHz 帯 34 局の運用連絡を頂いたが、メインステージを担当された株式会社ランブリッジ様に現場での仕切りをお願いした（ご協力頂いたランブリッジ様に感謝申し上げます）。
今回、主催者である任天堂様が制作会社を海外の代理店に任せたとの事から、横浜市とタイアップした大掛かりな地域イベントにも関わらず、当機構に情報が入らず情報整理に苦慮した。
- ・令和5年8月18日(金)～20日(日)、東京ビッグサイト東棟で開催された「第23回 JAPAN ドラッグストアショー」にて、1.2GHz 帯 7 社 10 ブース、計 49 局の周波数配分をおこなった。
TVWS 帯は 8 社 8 ブース計 31 局であったが、TVch ごとに振り分けた。
- ・令和5年8月23日(水)～24日(木)、東京ビッグサイト東棟にて開催された「第44回ジャパン建材フェア」において、1.2GHz 帯 7 社 8 ブース、計 35 局の周波数配分をおこなった。
- ・令和5年9月20日(水)～22日(金)、東京ビッグサイト東棟にて開催された「FOOD 展 2023」において、1.2GHz 帯 8 社 14 ブース+1 取材、計 37 局の周波数配分をおこなった。

- ・令和5年9月21日(木)～24日(日)、幕張メッセにて開催された「TOKYO GAMESHOW 2023」において、TVWS 帯 19 社 26 ブース計 224 局、1.2GHz 帯 12 社 12 ブース+2 取材計 112 局、総計 336 局の周波数配分をおこなった。
- ・令和5年9月27日(水)～29日(金)、東京ビッグサイト西棟・南棟にて開催された「SCAJ 2023」において、1.2GHz 帯 7 社 9 ブース計 45 局の周波数配分をおこなった。
- ・令和5年9月27日(水)～29日(金)、東京ビッグサイト東棟にて開催された「国際福祉機器展 2023」において、1.2GHz 帯 8 社 11 ブース計 28 局の周波数配分をおこなった。
TVWS 帯 5 社 9 ブース計 45 局に関しては、有限会社サウンドアクション様に幹事社をお願いした(ご協力頂いたサウンドアクション様に感謝申し上げます)。
- ・令和5年9月29日(金)～10月1日(日)、パシフィコ横浜にて開催された「第9回ワールドデンタルショー 2023」において、1.2GHz 帯 6 社 8 ブース計 35 局の周波数配分をおこなった。

5. 干渉報告

株式会社響映 京都営業所 ウェスティン都ホテル京都

ご担当の森様より連絡があり、令和5年9月3日(日)の昼頃、運用していた TVWS 帯 TV51ch の 702MHz にて干渉があったとの報告を受けた。

同日の周辺地域における特定ラジオマイクの運用状況を運用調整システムで検索したが、該当するような移動局は見当たらず、他の固定局との離隔距離にも問題がない事を報告した。

ホテル側からの追加情報として、同日の周辺地域ではイベントが開催されており、トランシーバーの運用があったとの報告を受けたので、「過去にもハイパワー・トランシーバーが使用する 350MHz 帯の 2 次ハーモニクスによって、特定ラジオマイクへ干渉等の影響があった」という事例をお伝えした。



新規加入会員紹介コーナー

令和5年8月～9月

関東

● 須田 純矢（前橋ダイバー）

会員番号 030-1181

代表 須田 純矢

入会：令和5年8月1日 移動

シュア…4局

〒371-0023 群馬県前橋市本町1-7-3

運用担当者 須田 純矢

TEL 027-221-7301 Eメール suda_dyver@yahoo.co.jp

● 株式会社シダークロウ

会員番号 030-1182

代表取締役 小杉 克彦

入会：令和5年8月1日 移動

WISYCOM…2局

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-2-4

運用担当者 小杉 克彦

TEL 03-6421-5561 Eメール info@cedargrow.co.jp

【ひとこと】中継技術等で活用できる、最新技術を日々研究しています。

● 水野 亮

会員番号 030-1183

水野 亮

入会：令和5年8月3日 移動

シュア…1局

〒223-0052 神奈川県横浜市港北区綱島東5-19-4-304

運用担当者 水野 亮

TEL 090-5673-1999 Eメール ryomizuno.pa@gmail.com

● 株式会社おどろき

会員番号 030-1186

代表取締役 植本 多郎

入会：令和5年8月7日 移動

シュア…8局

〒142-0051 東京都品川区平塚2-17-7

運用担当者 薪谷 佳子

TEL 03-6421-5777 Eメール info@odoroki.co.jp

● 株式会社RDS

会員番号 030-1187

代表取締役 田中 智章

入会：令和5年8月14日 移動

シュア…14局

〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町7-16 黒田ビル 1F

運用担当者 大木 美香

TEL 03-6380-6998 Eメール office@rds-sound.jp

● 株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ

会員番号 030-1188

代表取締役 辻野 学

入会：令和5年8月15日 移動

シュア…9局

〒102-8353 東京都千代田区六番町4-5

運用担当者 寺島 和貴

TEL 03-3515-5559 Eメール kazuki.terajima@sonymusic.co.jp

● 株式会社グランベルホテル (Zouk Tokyo/BASE GRANBELL) 会員番号 030-1189
代表取締役 安野 清 入会：令和5年8月17日 固定 シュア…6局
〒104-0061 東京都中央区銀座7-2-18
運用担当者 新井 純一 TEL 090-3213-4327 Eメール araijunichi08pa@gmail.com

● 大内 龍哉 会員番号 030-1190
大内 龍哉 入会：令和5年9月6日 移動 オーディオテクニカ…2局
〒155-0032 東京都世田谷区代沢5-10-13 Rumah 秀和 101
運用担当者 大内 龍哉 TEL 080-3097-1633 Eメール tattuman185@gmail.com

● 株式会社ホリプロ (SUPERNOVA KAWASAKI) 会員番号 030-1191
代表取締役 菅井 敦 入会：令和5年9月8日 固定 シュア…8局
〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1-13
運用担当者 鈴木 武志 (株式会社映像センター) TEL 090-5310-0231 Eメール tsuzuki@avc.co.jp

● 有限会社ライブフロウ 会員番号 030-1192
取締役 高根 朗 入会：令和5年9月19日 移動 シュア…6局
〒168-0073 東京都杉並区下高井戸1-36-10
運用担当者 庄子 あずさ TEL 03-3329-5906 Eメール radio_microphone@liveflow.jp
【ひとこと】有限会社ライブフロウ Web サイト www.liveflow.jp/

● 新井 健太 会員番号 030-1193
新井 健太 入会：令和5年9月21日 移動 オーディオテクニカ…2局
〒211-0067 神奈川県川崎市中原区今井上町3-5-306 ワイズユウラク武蔵小杉
運用担当者 新井 健太 TEL 080-2069-9326 Eメール araikenta_ccb@yahoo.co.jp

● 株式会社 LIVE FORWARD (IMM THEATER) 会員番号 030-1194
代表取締役 内田 久喜 入会：令和5年9月21日 固定 シュア…12局
〒112-0004 東京都文京区後楽1-3-53
運用担当者 五味 英 TEL 03-3209-8570 Eメール gomibuchi.takeshi@yoshimoto.co.jp
【ひとこと】2024年1月、東京ドームシティ内に開業する705席の新劇場「IMM THEATER」の運営を担当いたします。
劇場 HP <https://imm.theater/>

● 株式会社 LINOS 会員番号 030-1195
代表取締役 北川 兼也 入会：令和5年9月25日 移動 シュア…17局
〒107-0062 東京都港区南青山2-2-15 ウィン青山 942
運用担当者 北川 兼也 TEL 03-6868-3500 Eメール kitagawa@linos.work

● 株式会社 kino cinema (kino cinema 新宿) 会員番号 030-1196
代表取締役 木下 直哉 入会：令和5年9月26日 固定 シュア…6局
〒168-0022 東京都新宿区新宿3-13-3
運用担当者 大澤 啓子 TEL 03-6459-2863 Eメール kinocinema-shinjuku@kinocinema.jp

近 畿

● 株式会社グラッチェ（ホテル日航姫路） 会員番号 070-0345
代表取締役 川崎 令至 入会：令和5年8月24日 移動 シュア…2局
〒670-0962 兵庫県姫路市南駅前町100
運用担当者 川崎 令至 TEL 079-280-6426 Eメール mediaeffect@aroma.ocn.ne.jp

● 公立大学法人京都市立芸術大学（京都市立芸術大学） 会員番号 070-0346
理事長・学長 赤松 玉女 入会：令和5年9月12日 移動 シュア…8局
〒600-8601 京都市下京区下之町57-1
運用担当者 今岡 雅之 TEL 075-585-2000 Eメール somukoho@kcua.ac.jp

九 州

● 株式会社グリップ 会員番号 100-0113
代表取締役 佐藤 芳隆 入会：令和5年8月7日 移動 シュア…12局
〒835-0005 福岡県みやま市瀬高町大草1071-5
運用担当者 佐藤 芳隆 TEL 0944-85-1484 Eメール info@grip-sound.com



イベント情報

コロナ禍前にピークだった 2019 年よりも、展示会・イベント等での運用連絡が増えております。

TV ホワイトスペース帯はもちろん、1.2GHz 帯も展示会などでは**運用連絡票にブース名をご記入**頂けると周波数配分等の際に助かります。

日 程	展 示 会 名	会 場
11 月 1 日～ 11 月 2 日	第 4 回大阪・関西万博開催支援 EXPO	インテックス大阪
11 月 7 日～ 11 月 9 日	光とレーザーの科学技術フェア	パシフィコ横浜
11 月 15 日～ 11 月 17 日	★ Inter BEE 2023	幕張メッセ
11 月 29 日～ 12 月 2 日	★ 2023 国際ロボット展	東京ビッグサイト
12 月 6 日～ 12 月 8 日	★ 第 4 回フードテックジャパン東京	東京ビッグサイト
12 月 6 日～ 12 月 8 日	国際画像機器展 2023	パシフィコ横浜
12 月 8 日～ 12 月 11 日	★ 第 12 回大阪モーターショー	インテックス大阪
12 月 28 日～ 12 月 31 日	カウントダウンジャパン	幕張メッセ

★：複数会員社による同時使用実績あり

♪ ルールを守って クリアな運用 ♪

ちょっとブレイク原稿大募集！

皆様からの原稿をお待ちしております！今ハマっていること、お仕事のこと、大好きなアーティストのこと、ご当地自慢などなど・・・お題は自由です。

お名前を出したくない場合はペンネームでも OK です。

レポートに掲載させていただいた方には、些少ですが謝礼を差し上げております。

まずは下記アドレスまでお気軽にお問い合わせください。

Email : office@radiomic.org



ちょっとブレイク **コロナ禍で出会った宝物たち**

今回のちょっとブレイクは、2021年のコロナ禍で出会った書籍のご紹介と、それに纏わる気になるショップや、興味深いプロダクトのお話しです。

はじめに、まずご紹介したい書籍は2021年株式会社ディスクユニオン (DU BOOKS) より発行された、フェンダー

VS ギブソン「音楽の未来を変えた挑戦者たち THE BIRTH OF LOUD 大きな音はカネになる！」

著者：イアン・S・ポート
訳者：中川 泉です。

(写真 1)



写真 1

今ではポピュラーになったエレクトリックギターの開発に纏わる歴史や、多くのエンジニア、ミュージシャンの工夫や葛藤、近代音楽の歴史にも触れた一冊です。

興味深いところでは第 38 章のジミ・ヘンドリックスが、白のフェンダーストラトキャスターをどのようにして手にしたか？などの逸話が盛りだくさんです。

私が一番興味を持ったのは、第 1 章の 1940～41 年頃、レス・ポールが当時 ニューヨークのマンハッタン 14 丁目にあったエピフォンの工場、試作品の開発を行っていたところです。

レス・ポールはエレクトリックギターの開発のみならず、多重録音などでもレコーディング史で語られており 1988 年にロックの殿堂入りを果

たされています。

また、レオ・フェンダーは技術屋さんとしての人柄や、フェンダー社の歴史も綴られていて、是非とも若い方々に手に取って頂きたい一冊です。

わたしのギターヒーローは、今は亡きディアン・オールマンです。

オールマン・ブラザーズバンドのフィルモア・ライブの裏ジャケットには、当時のローディー達の写真があり、プロデューサーとしてクレジットされているトム・ダウトのレコーディング技術の高さなど、私がこの業界を志すきっかけとなったアルバムです。

コロナ禍でお家時間が増える中、ふと見た YouTube でディアン・オールマンのスライドギターの貴重な映像やマディ・ウオーターズなどのライブ映像に触れ、徐々にギターを手にしたくなってしまいました。

実は 30 代半ばに、ミキサー卓の積み込み作業中に左手の薬指を複雑骨折してしまい、以来ギターには触れていなかったのですが、オープンチューニングでスライドバーを使えば、また楽しめることに気づきました。(死ぬまで楽しめそうな気がします。)

徐々に楽器店を巡るなかで、気になっているショップと、興味深いプロダクトに触れたいと思います。

まずは、千代田区神田小川町にある株式会社黒澤楽器店 G'club TOKYO です。

国内最大級のギブソン、エピフォンのショッ

プで 博物館クラスの歴史的な一品もある中に
ディアン・オールマンのシグネチャーモデルが
あります。2003 年～ 2004 年に掛けてギブソン
カスタムショップよりディアン・オールマン生
誕 55 周年を記念して製作された 55 本以外にパ
イロットランとして製作された 10 本があり、現
品はそのシリアル No1 との事です。
(ご興味のある方は、是非ご覧頂けたら幸いで
す。) (写真 2)



写真2 ディアン・オールマンシグネチャーモデル

2023 年 6 月末、原宿明治通り沿いに FENDER
FLAGSHIP TOKYO がオープンしました。店
内は広くデザイン性の高い商品展示やフレンド
リーな店員さんに好感が持てます。

また試奏もコンパクトなヘッドフォンアンプ
が各フロアにいくつも準備されており、気軽に
ギターのサウンドチェックをすることが可能で
す。

館内の中央にある螺旋階段はまるで写真展の
ようであり、3F カスタムショップはまるで博物
館の様な趣もあり、名工による至極の工芸品の
数々に接することができます。

気になる一品は B1F の ACOUSTASONIC (ア
コースタソニック) です。

俗にいうエレアコですが、FENDER らしい画
期的なアイデアが満載で、軽量でバランスが
良く、アコースティック的な共鳴技術と複数のピッ

クアップとモード切替えのトーンスイッチから、
多彩な響きを織りなしています。

(写真 3)



写真 3

メキシコ工場で生産された物のプリンアンプ
部の電源は 006P の 9V 電池を使用していると
の事ですが、ア
メリカ工場で生
産された物は、
USB から給電す
るシステムと
なっています。



写真4

フル充電で約 11 時間の連続演奏が可能との事
ですが、長いことワイヤレスマイクロフォンに
携わる身としては、バッテリー残量などが分か
る LED インジケーターがあると、もっと安心で
きるような気がします。

ラストは、2021 年 3 月渋谷にオープンした池
部楽器店、通称「イケシブ」です。

店内には従来楽器店には無かったような立
派なイベントステージがあり、各種のイベント
が毎週の様子に繰り広げられております。

今年 4 月 16 日(日) ROLLY さんが出演された
Shure GLX-D16+ ギターワイヤレスシステムの
イベントでは、「演奏しながらお店の外まで飛び

出すなど、エキサイティングなパフォーマンスで大変盛り上がりました。」との、お店の広報担当者さんからのコメントもあり、シュア・ジャパンさんから早速テスト機をお借りして実験してみました。（写真5）



写真5

使用する周波数帯は 2.4GHz 帯の WiFi と同じ帯域です

が、周波数特性は 20Hz から 20KHz でフラット、ギターピックアップの



キャラクターも素直に表現されクリーントーンもディストーションも色付けが無くスムーズでした。

RF 出力は 10 m W で、見通し範囲であれば約 100m 位のサービスエリアが確保できると思います。

ギターペダルレシーバーのもうひとつの特徴はフットスイッチの切り替えでチューナーモードを選択することができます。（インジケータはグリーンLED が点灯するニードルモードが私は見易く、気に入っています。）

最後に、イケシブの店頭には今は亡き BB キングのサイン入りギブソン ES-355 LUCILLE モデルが飾られており、お店の東側外壁には「武器か楽器か、」とあります。

世の中の偉い方々には、ボブ・マリーの no woman no cry や ボブ・ディランの Blowin' in The Wind 「風に吹かれて」などをよく聴き直して頂き、ノーベル賞の歌詞の意味を考えてちょっとブレイクして頂けたら有難いと、常々考えています。

キナ臭い世の中ですが、早く平和な世界が訪れます様に、音楽の力を信じています。

（ミサイル飛ばすより、ラブ・ソングを電波で飛ばせ！）
（事務局 甲田 乃次）



参考文献

Gibson Guitars 100 Years of American Icon
By Walter Carter

資料提供

Special thanks to (株)ソードクリエイティブ



地上デジタル放送の高度化(4K・8K)に向けた電波発射について

一般社団法人放送サービス高度化推進協会(A-PAB)では、地上デジタル放送の高度化に向けて、実験試験局での実証実験を継続して行っています。

2023年度は、東京・名古屋・三重地区において、実験試験局からの電波発射を計画しております。

引き続き、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

2023年11月以降の電波発射スケジュールの詳細は調整を進めておりますが、現時点の計画は次のとおりです。変更が生じましたら改めてご連絡いたします。

< 2023年11月以降のスケジュール >

地 区	電波発射スケジュール[注1]	TVチャンネル	備 考
東京〔注2〕	11月1日～3月29日	UHF28ch	
名古屋(東山)	11月上旬～3月29日 (開始日程調整中)	UHF35ch	
三重(津)	11月上旬～3月29日 (開始日程調整中)	UHF25ch	

〔注1〕電波発射時間は、原則として土日祝を除く平日の10時～18時となります。

〔注2〕東京地区のUHF28chは、テレビホワイトスペースの割当がないため、特定ラジオマイクの運用調整は発生いたしません。

この電波発射に伴い、日時、場所によって特定ラジオマイクの運用調整が必要となる場合があります。日程が決まりましたら、当該免許人様と個別にスケジュール確認および運用調整をさせていただきます。その際はご協力よろしくお願い致します。ご不明な点がございましたら、当機構までお問い合わせ下さい。

また、「地デジ高度化実験受信対策センター」ホームページでは、電波発射スケジュールや特定ラジオマイクとの運用調整について随時情報を更新しておりますのでご確認くださいませよう、よろしくお願い致します。

<https://www.tvkoudoka.jp/>

併せて、当機構ホームページでも「地デジ4K・8K実験試験局情報」で特定ラジオマイクに関連する情報をダイレクトにお伝えしておりますのでご活用ください。

<https://www.radiomic.org/>

会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

特定ラジオマイク運用調整機構 事務局



第24回特ラ機構技術賞

作品求む!

こんな作品を募集しています!!

■映画・番組・配信などの映像作品

■演劇・音楽・イベントなどの舞台作品

応募作品例：「ボランティアスタッフによるイベント・舞台公演」

「多数のマイクを使用する演目の PA や収録の工夫」

「良い音を収録するためのラベリア Mic 仕込テクニック」

「新しいシステムを活用した PA や収録」・・・etc

詳細は特ラ機構 Web サイトをご覧ください



重要なお知らせ



移動会員の皆様へ 特定ラジオマイクはご使用になる度に 『運用連絡票』の提出が必要です！

移動会員は特定ラジオマイクを使用する度に、使用日時・場所・運用周波数帯・局数等を明記した『運用連絡票』を特ラ機構事務局へ“事前”に提出する必要があります。

事務局では提出された『運用連絡票』を基に「運用調整についてのお願い」をお送りしますので、周辺で運用されている他会員・放送局との運用調整をお願い致します。

※「移動会員」とは、特定ラジオマイクを移動させて、さまざまな施設などへ持ち込んで使用する会員です。

※ホールや劇場など施設内で固定して特定ラジオマイクを運用している「固定会員」は、運用調整システムに 24 時間 365 日登録済みとなっておりますので、『運用連絡票』の提出は不要です。

●『運用連絡票』は当機構 Web サイトからダウンロードをお願いします。

特ラ機構 Web サイト <https://www.radiomic.org/>



事務局便り



令和 6 年 5 月末日に失効の 特定ラジオマイク無線局免許をお持ちの皆様へ

令和 6 年 5 月末日に失効する、特定ラジオマイク無線局の再免許（免許更新）準備の時期になりました。該当する会員様には、11 月中旬までに事務局から関係書類を郵送する予定となっておりますのでご確認下さい。

※委任状等の必要書類は、必ず期限内にご返送頂きますようお願い致します

事務局免許担当／石川・渡辺きよたか・小西

■機構関係費用未納分お振込みのお願い

2023 年度（令和 5 年度）分機構関係費用をまだお振込みされていない会員社は、ご確認のうえ、振込をお願いいたします。機構関係費用は定款第 12 条 (1) により、2 年の滞納で理事会審議、総会議決を経て通知退会（除名）になり、マイクが使用できなくなりますのでご注意ください。



編集後記

今年の夏は本当に暑かったですね☀️ 皆様夏バテなどされませんでしたか？ 10 月に入って、ようやく暑さも落ち着いて過ごしやすい気候になりましたね。急に涼しくなって慌てて羽織るものを買いに、昨年埼玉県深谷市にオープンした「ふかや花園プレミアム・アウトレット」に行ってきました。連休ということもあり、多くの人で賑わっていました。まずは腹ごしらえ🎵と、園内にあるフードコートへ。埼玉のご当地グルメがずらりと揃っており、「肉玉武蔵野うどん、わらじカツ丼セット」をチョイス。両方とも地元なのに初めて食べたのですが美味しかったです。埼玉にお越しの際は是非お試しくださいませ。



埼玉ご当地グルメセット
(松崎)